

相馬由也 さうま ゆい 評論家。生歿年不詳。明治二十九年反省社入社、雜誌

『中央公論』編輯主任を經り、教化的國家社社長。

著書『大隈の』(公著・戸川殘花編、大正七年十一月二日二進堂書

店・清和堂書店)、『日本主義の犧牲者』大鹽平八郎(大正八年五月十五日開

發社)、『大隈侯論文集』世界大戰以來(編、大正八年六月二十八日大觀

社)、『早稻田講話—大隈侯侯座談集』(筆録、大正十一年七月十五

日多賀社)、ヘンドリック・ヴァン・ルーン著『文明起源物語』(譯、

大正十二年十一月十日修堂書店)、『私と組上の四將軍問題』(大

正十五年十一月二十五日教化的國家社)等。

